

講演者プロフィール

ウルリッヒ・キム Ulrich Kihm

1970 年、ベルン大学獣医学部獣医学修了、1973 年博士号取得。1975 年から 1993 年までウイルス免疫予防研究所所長を務め、研究分野はウイルスによって発病する疾病の制御と予防、具体的には口蹄疫、古典豚コレラ、BSE、犬ディステンパー。1993 年から 2003 年までスイス連邦獣医局長。2004 年に米政府の委託で米国の BSE 対策の妥当性を調査した国際諮問委員会委員長。現在は、Safe Food Solutions 社社長。

かねこ金子 きよとし清俊 国立精神・神経センター神経研究所疾病研究第7部長

昭和 58 年、新潟大学医学部医学科卒業。平成 4 年、新潟大学博士（医学）。東京医科歯科大学神経内科学教室医員等を経てプリオンタンパク研究へ。カリフォルニア大学サンフランシスコ校神経内科学教室アシスタントプロフェッサー等を経て平成 11 年から現職。現在、厚生労働省薬事・食品衛生審議会委員、農林水産省牛海綿状脳症対策検討委員会委員、厚生労働省厚生科学審議会委員（疾病対策部会クロイツフェルト・ヤコブ病等委員）、内閣府食品安全委員会のプリオン専門調査会及びリスクコミュニケーション専門調査会で専門委員を務める。